

——編集室より

＊第2号発行の後、こんなに間があくとは思いませんでした。第3号の発行が大変遅くなり、申し訳ありません。この間、臨床倫理検討システムは当初の計画してました範囲をほぼカバーするものとなってきました。協力してくださった現場の医師・ナースをはじめとする皆様に、この場を借りてお礼申し上げます。

＊本号は、2002～2003年度に互る文部科学省科学研究費補助金による研究成果のまとめでもあります（萌芽研究／課題番号:14651001／研究代表者:清水哲郎／臨床倫理学の哲学的基礎付けと医療現場における実用化）。

＊2003年暮から、プロジェクト研究《医療システムと倫理》（プロジェクトリーダー：清水哲郎）が始まっています。これは日本学術振興会の「人文・社会科学の振興のためのプロジェクト研究事業」の一つとして行われるもので、同研究事業の計画段階で、臨床倫理検討システム開発プロジェクトを母体とした医療の質を高めることを目指す研究プロジェクトの提案が上記プロジェクト研究のコア研究《医療現場における意思決定・問題解決・協働》として組み込まれたもので、臨床倫理の場を研究と実践のインターフェイスとしつつ、より広い視野に立って21世紀における医療のあり方を考え、その成果を現場に活かそうとするものです。

本号にもすでにプロジェクト研究《医療システムと倫理》による研究の成果および同研究のこれからの展開のための基礎となるものが掲載されております。

＊以上のような次第で、本号から『臨床倫理学』は従来の《臨床倫理検討システム開発プロジェクト》と、新しく立ち上がった《医療システムと倫理》（コア研究：医療現場の意思決定・問題解決・協働）が共同で編集・発行するものとなります。

＊次号はぜひとも2004年度内に発行したく思っています。投稿ご希望の方は、下記までお申し出ください。

臨床倫理学 3

2004年3月31日発行

編集・発行—— 臨床倫理検討システム開発プロジェクト
＋プロジェクト研究《医療システムと倫理》

代表：清水 哲郎

事務局：980-8576 仙台市青葉区川内

東北大学大学院文学研究科哲学研究室内

TeL/FaX: 022-217-6031

Email: shimizu@sal.tohoku.ac.jp

URL: <http://www.sal.tohoku.ac.jp/phil/CESDP/index.html>

URL: <http://www.sal.tohoku.ac.jp/phililosophy/MedSys/index-j.html>

印刷・製本—— 東北大学生協プリントコープ 980-8577 仙台市青葉区片平 2-1-1
